

# 仕合わせと幸せ 中島みゆき「糸」から考える人間の生き方

中島みゆきさんの「糸」の最後のフレーズ「逢うべき糸に 出逢えることを人は 仕合わせと呼びます」の「しあわせ」の表記が、「仕合わせ」となっていることにお気づきでしょうか。

日本人の発想の基本を知ると、中島さんが一般的な「幸せ」という表記ではなく「仕合わせ」を選んでいることには、重要な意味が込められていることがわかります。

「しあわせ」という言葉の成り立ちや、その背景にある日本人の特徴的な発想方法、人と共に生きていくことの豊かな可能性などを、主に日本思想・倫理学の観点からお話いたします。

《講師》日本女子大学 国際文化学部 国際文化学科

伊藤 由希子 准教授

日時 2026年7月5日(日) 13時45分～15時

場所 かなざわ石亭 (金沢市広坂 1-9-23)



◇参加費 無料(定員40名 要申込 先着順 一般の方の参加もお待ちします)

主催: 日本女子大学桜楓会金沢支部

◆お申込方法 : 日本女子大学桜楓会金沢支部 メールアドレス [kanazawa@oufuukai.jp](mailto:kanazawa@oufuukai.jp)

① 参加者名 ② 携帯番号またはメールアドレス をお知らせください。

(会場のかなざわ石亭にはお客様用の駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください)

(講師紹介) 伊藤由希子 准教授 プロフィール

日本女子大学国際文化学部国際文化学科准教授。1975年神奈川県生まれ。東京大学文学部卒業。同大学院人文社会系研究科博士課程修了。博士(文学)。東京大学死生学・応用倫理センター特任研究員、鎌倉女子大学准教授、日本女子大学人間社会学部文化学科准教授などを経て、現職。専攻は、倫理学、日本思想。著書に、『女たちの精神史——明治から昭和の時代』(春秋社)、『仏と天皇と「日本国」——『日本霊異記』を読む』(ペリかん社)。共著に『越境と風土・伝統の哲学』(丸善出版) など。

【講師派遣事業とは】 支部主催の講演会を、桜楓会員をはじめ広く地域の方も参加可能として開催すること条件に、講師謝金・旅費交通費・旅行傷害保険(地方支部講演会の場合) を負担し、理事会が委嘱した大学教員を講師として派遣する桜楓会の公益事業のひとつです。